

基地対策特別委員会活動報告

今さらですが 議会運営委員会 ってどんな委員会なの？

平成3年、複雑化した議会運営を解消していくために、地方自治法によって委員会の設置が制度化されました。委員会の目的や役割などについては次のとおりです。

- 各会派及び各常任委員会間の協議をするための調整機関であり、議会の運営を規制するなど優位的機能がある委員会です。
- 議事日程など議会運営について協議することや会議規則の改正などを行うとともに、議長の諮問について調査・検討し、答申する機関です。

市民から信頼される議会を目指して 1年間の活動の振り返り



感染予防のため、委員間の座席の間隔をあけて、議論をしています

「市民から信頼される議会を目指して」を実現していくためには、任期4年間で活動を区切るのではなく、継続性を大切にしながら、「目標設定→計画→実行→評価→改善」を繰り返し続けていくことが重要です。前期からの引継ぎ事項を解決し、「市民にわかりやすい議会」、「大規模災害時でも機能する議会」の実現を目指して取り組んでおります。

【令和元年度 具体的に取り組んだこと】

1 市民にわかりやすい議会

- ①子ども・議会体験プログラムを開催しました(市内小学生33名と保護者が参加)
→これまでで最大の参加者を迎え、議会活動を体験し、理解していただきました。
→中学生・高校生向けの議会体験プログラムの調査・研究をはじめています。
- ②議場でのモニター活用を実現しました
→昨年12月定例会から一般質問の補足資料を大きな画面から提供することでより内容がわかりやすくなりました。



傍聴席のモニターに資料を表示

2 円滑な議会運営

- ①議員間での自由討議の場を設けて協議しています
→全員協議会にて議会運営の確認事項などを協議しています。
- ②議長の諮問に関する事項について答申しました
→反問権の導入、一般質問や会期のあり方、政策能力向上の方策、政治倫理規程の補完などについて6回の会議で協議し、考え方をまとめて議長に報告しました。

3 大規模災害時にも機能する議会

- ①平成27年に制定した「狭山市議会災害対応指針」をより実践的なものに見直しました
→災害発生時の議会及び議員の役割、議会と市の関係性、議会内の連絡体制や市との情報の共有・協力体制など現実的かつ実践的な内容に改訂しました。
また、議員が常時携帯できる「災害マニュアルブック」を作成しました。

4 改善計画(次年度への申し送り事項)

- ①市民本位の政策条例を立案するための仕組みづくり
- ②災害発生時の議会機能の確保など防災体制の強化
- ③政治倫理規程の補完などによるハラスメントへの対処
- ④さらに市民にわかりやすい議会運営の推進



災害発生時の議員の対応をまとめています

令和元年6月12日(水) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- 人間基地災害対処拠点施設等の令和元年度の整備概要
- C-2輸送機の入間基地への飛来状況
- 航空自衛隊T-4中等練習機エンジン不具合及び今後のT-4の飛行等
- ピットファイヤー訓練の実施

令和元年9月4日(水) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- C-1輸送機からの陸上自衛隊梱包物品の落下事案
- 入間基地災害対処拠点施設等の整備中に発見された廃棄物の処分
- 航空自衛隊入間基地に関する令和2年度概算要求の主要事業

《 県 外 行 政 視 察 》

令和元年11月14日(木)に、航空自衛隊百里基地を抱える茨城県小美玉市を訪問し、「騒音対策」「関係機関への陳情」「基地との交流活動」などについての意見交換を行いました。今回の視察で得たことを参考に、入間基地にかかわる市民の生活環境の整備と改善のための活動につなげてまいります。



小美玉市の議場にて

令和元年12月3日(火) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- 入間航空祭
- 基地対策協議会の要望活動
- 令和元年度自衛隊統合演習(実動演習)
- 入間基地誘導路舗装打ち替え夜間工事
- 令和元年度の特設防衛施設周辺整備調整交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金

令和2年2月25日(火) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- 地对空誘導弾ペトリオットの能力向上
 - 入間基地所在部隊における救難装備品の使用訓練
 - 陸上自衛隊展開訓練に伴う空砲の使用
- 《議会事務局からの報告事項》
- 全国市議会議長会基地協議会の動向

《 要 望 活 動 》



防衛省北関東防衛局での要望活動のようす

令和元年8月7日(水)に、防衛省北関東防衛局及び航空自衛隊入間基地に対し、航空機の安全飛行はもとより、必要最小限の飛行、施設並びに装備品の安全管理の徹底、住宅防音工事に係る財源確保、オスプレイの運用に係る関係自治体への事前の十分な情報提供など21項目について、市民の生活環境の改善と周辺対策の一層の充実が図られるよう強く要望しました。

これに対し、各要望項目について、今後とも誠意を持って対応していく旨の回答がありました。

そのほか、11月には「入間航空祭における航空機の安全飛行の徹底、飛行展示及び曲技飛行は最小限にとどめること、市街地上空の低空飛行は極力さけること」の3項目について、令和2年2月には「小中学校の公式行事の際における飛行訓練等の中止」についての要望活動も実施しました。



入間基地での要望活動のようす